

第44回大分県少年の船運航事業「大分県少年の翼」の実施について

1. 目的

大分県の明日を担う青少年の育成に向け、学校や家庭では体験できない異文化体験や自然体験及び異年齢との集団生活を通じて、社会性を養いながら生きる力を育む。

2. 研修テーマ 「はばたけ！未来の翼～その挑戦が君を成長させる～」

3. 訪問先 沖縄県

4. 日程 令和5年8月5日（土）～8月8日（火）（3泊4日）

5. 参加人員 285名

小学校5・6年生（一般団員）192名、中学生（副班長）24名、
高校生（班長）24名、役員、運営委員、成人リーダー等45名

6. 交通機関 航空機（日本航空・全日空）・貸切バス

7. 宿泊施設 しまんちゅクラブ（沖縄県 恩納村）

8. 事業概要

小学生団員と中高生班長・副班長、成人リーダーが班を編制し、船舶にて沖縄へ向かい様々な集団活動を通し、「ななめの関係」における多様性やコミュニケーション力、沖縄の文化・環境・歴史などを学ぶ研修。

これまで使用していたクルーズ船が客船事業を終了することとなり、代替のクルーズ船確保も困難。今年度は飛行機を使って、現地での体験活動を充実させるようプログラムを再編し、「大分県少年の翼」を実施する。昭和55年の第1回目から数え、第44回目。

9. 研修行程

- 【8/5】結団式（大分スポーツ公園）・福岡空港→那覇空港・宿泊研修施設での仲間作り活動等
- 【8/6】おきなわワールド・ひめゆりの塔・大分の塔・国際通り散策・環境学習
- 【8/7】海洋研修（珊瑚礁観察・海水浴）・現地の子ども達との交流会・ファイナルパーティ
- 【8/8】ふりかえり活動・沖縄料理（昼食）・那覇空港→福岡空港・解団式（大分スポーツ公園）

10. 研修のポイント

- ・異年齢での仲間づくり（県内各地の小・中・高・成人リーダーと共に共同生活）
- ・沖縄の歴史や文化を学ぶ（おきなわワールド・ひめゆりの塔・国際通りの散策）
- ・沖縄の自然や出会いを体感（サンゴ礁での海洋研修、沖縄の子どもとの交流会）